

令和元年 5月23日  
四国地方整備局 四国技術事務所  
香川河川国道事務所

# ゲリラ豪雨や台風シーズンに備えて 排水ポンプ車操作訓練を実施

梅雨や台風シーズン前に、大雨等で街にあふれた雨水をすみやかに排水する「排水ポンプ車」の操作訓練を行います。

「排水ポンプ車」は、トラックの荷台にポンプやホース・発電機を搭載した車両で、浸水箇所に出動し、溜まった水を河川等に排水します。

四国地方整備局では、香川地区に排水ポンプ車を4台配備しており、それぞれの機械について運用・操作の習熟を図ります。

## 「訓練の概要」(雨天決行)

【日時】令和元年 5月28日(火) 午前の部：10：20～12：00

午後の部：12：50～14：40

【場所】公測池(きんぶちいけ) (香川県公測森林公園内：高松市東植田町地先)

公測森林公園HP [http://www.pref.kagawa.lg.jp/midoriseibi/park/kinbuti\\_park/](http://www.pref.kagawa.lg.jp/midoriseibi/park/kinbuti_park/)

### 【訓練車両】

排水ポンプ車(一般型) 毎分30立方メートル 3台

排水ポンプ車(高揚程型) 毎分15立方メートル 1台

(一般型として使用の場合は毎分30立方メートル)

照明車 2kW×6灯 2台

四国地方整備局HP <http://www.skr.mlit.go.jp/bosai/bosai/kikai/kikai.html>

### 【参加予定者】

◆災害時の応急対策に関する協定締結の建設業者 16社

◆河川維持工事受注の建設業者(1社は上記と重複) 2社

◆香川県内に在勤する四国地方整備局職員

(令和元年度の参加予定者 約80名)

本施策は、四国地震防災基本戦略及び四国圏広域地方計画の

「No.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」  
の取組に該当します。

## 問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局

四国技術事務所

副所長

高橋 伸二 (内線204)

◎施工調査・技術活用課長 大林 智仁 (内線381)

TEL (087) 845-3135

香川河川国道事務所

副所長

田中 裕 (内線204)

防災課長

上田 隆久 (内線281)

TEL (087) 821-1561

◎は、主な問い合わせ先



訓練会場の全景



注意事項説明



ホース接続状況



ポンプに排水ホースを接続



ポンプにフロートを取付



排水ポンプ投入



設置完了



ポンプ起動



排水運転状況

平成30年度 出動実績

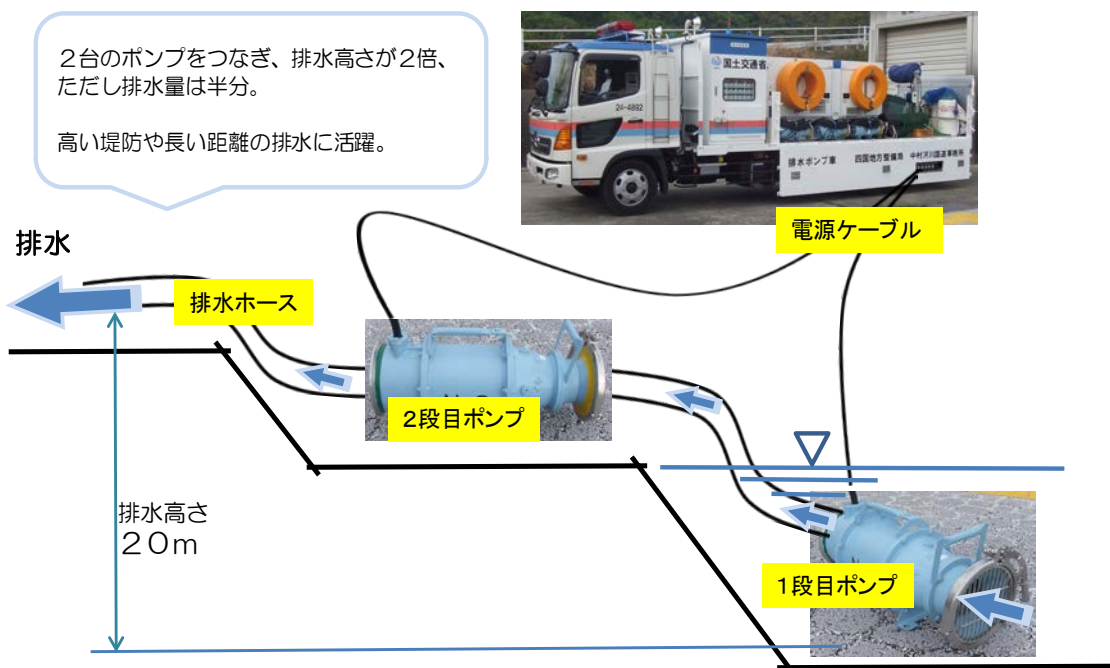
期間	概要	出動先	出動機械
平成30年7月6日 ～7月7日	平成30年7月豪雨による内水排除	香川県高松市	排水ポンプ車×1台 照明車×1台
平成30年7月6日 ～7月8日	平成30年7月豪雨による出水対応	高知県仁淀川	排水ポンプ車×2台
平成30年8月23日 ～8月24日	台風20号豪雨による内水排除	香川県丸亀市	排水ポンプ車×1台
平成30年9月30日 ～10月1日	台風24号豪雨による内水排除	香川県高松市	排水ポンプ車×1台 照明車×1台
平成30年9月30日 ～10月1日	台風24号豪雨による内水排除	徳島県板野郡	排水ポンプ車×1台

## 排水ポンプ車には

一般型 排水高さ 10m 排水量毎分 30 立方メートルポンプ  
高揚程型 排水高さ 10 / 20m 排水量毎分 30 / 15 立方メートルポンプ  
の2種類があります。

## 高揚程型とは

一般型としても使用可能。ポンプ2台を直列に接続することで、排水高さ（揚程）が一般型の2倍の最大20mまで届きます。ただしポンプ2台を直列に接続するため排水量は半分の毎分15立方メートルに減ります。



排水ポンプ車（高揚程型）の新たな機能



排水ポンプ車（高揚程型）の設営状況

# 訓練場所: 公渚池(香川県公渚森林公園内)

